

2024 年度 第 4 回 一般社団法人 日本地球化学会理事会 議事録

日時 2025 年 2 月 20 日 (木) 9:00-12:00

場所 zoom によるオンライン開催

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/85924541884>

出席者 高橋 嘉夫, 南 雅代, 横山 哲也, 上野 雄一郎, 太田 充恒, 小川 奈々子, 小畑 元, 黒田 潤一郎, 癸生川 陽子, 小木曾 哲, 白井 厚太郎, 瀬戸 繭美, 橘 省吾, 角皆 潤, 平田 岳史, 古川 善博, 堀 真子, 丸岡 照幸, 山口 瑛子, 山本 順司, 若木 重行, 川幡 穂高 (監事), 吉田 尚弘 (監事)

欠席者 飯塚 理子, 板井 啓明

オブザーバ 鈴木 勝彦, 田中 万也, 豊田 栄

1 審議事項

1.1. JpGU 共催セッションについて

石野 JpGU プログラム委員より, Japan Geoscience Union Meeting 2025 における日本地球化学会共催セッション 9 件について説明があり, その内容が承認された.

1.2. 2025 年度年会の概要

若木企画幹事より, 2025 年度年会の概要や関連する支出について説明があり, その内容が承認された. LOC が利用している Slack については, 庶務幹事が管理者となって支払い等を行うことが提案され, 承認された.

1.3. 2025 年度年会のセッション案

若木企画幹事より, 2025 年度年会のセッションについて例年通り開催することおよび公募を行うことの説明があり, その内容が承認された.

1.4. 企画委員の追加

若木企画幹事より, 2024 年度年会に関して, 宮嶋佑典会員、小坂由紀子会員、山田明憲会員の企画委員会への追加が提案され, 承認された.

1.5. 2026 年度年会の概要

若木企画幹事より, 2026 年度年会の概要について説明があり, その内容が承認された.

1.6. 年会の会費について

高橋会長より, 年会参加費の値上げについて提案があり, 継続して議論をしていくことになった.

1.7. 選挙の準備など

丸岡選挙管理委員長より、2025 年度の選挙日程および立候補/推薦フォームについて説明があり、その内容が承認された。

1.8. 2025 年度 GJ 賞

鈴木 GJ 編集委員長より、2025 年度 GJ 賞について説明があり、その内容が承認された。

1.9. 2025 年度 GJ Most Cited Paper Award

丸岡出版幹事より、2025 年度 GJ Most Cited Paper Award について説明があり、その内容が承認された。

1.10. 2024 年度第 2 回鳥居・井上基金助成

山口庶務幹事より、2024 年度第 2 回鳥居・井上基金助成の審査結果について説明があり、その内容が承認された。

1.11. 投稿規程・編集方針の改定について

田中地球化学編集委員長より、受賞記念論文の二重投稿に関する懸念を払しょくするために受賞記念論文は総説であることを明記する、投稿規程と編集方針の改定について説明があり、その内容が承認された。

1.12. 和文誌の発行回数・形態の見直しについて

高橋会長および田中地球化学編集委員長より、和文誌の発行回数と発行形態の見直しについて説明があり、議論が行われた。継続して議論をしていくことになった。

1.13. 若手スタートアップ奨励金について

山口庶務幹事より、若手スタートアップ奨励金の成果を学会誌へ投稿することの義務化についての検討結果について説明があった。若手スタートアップ奨励金は成果を求めるものではないことが確認された。

1.14. 学会ウェブサイト刷新について

山口庶務幹事より、新しい学会ウェブサイトのデモサイトについて紹介があった。可能な限り過去の情報をまとめて公開することが確認された。

1.15. 著作権について

山口庶務幹事より、学術著作権協会から委託依頼のあった AI 利用については他学会の

動向を確認して結論を出すことが説明された。また、使用料改訂についても説明された。

1.16. web での年会費支払い領収書作成

太田会員幹事より、年会費の領収書をウェブからダウンロードするためのシステム改修について提案があり、その内容が承認された。

1.17. EAGE (European Association of Geoscientists and Engineers) との連携について

高橋会長より、EAGE との MOU 締結について説明があり、その内容が承認された。

1.18. 化学連合との連携について

高橋会長より、化学連合との連携について連絡会メンバーにステップダウンすることの提案があり、その内容が承認された。

1.19. その他

上野国際幹事および横山副会長より、Goldschmidt2028 日本開催に関する MOU について説明があり、最終的な締結についてはタスクフォースに委任することが提案され、承認された。

2 報告事項

2.1 会長

高橋会長より、若手会や協賛企業の勧誘、IAGC との連携について報告があった。

2.2 副会長、名誉会員推薦委員会

南副会長より、名誉会員推薦委員会の開催報告があった。名誉会員選出規程の変更等を行わず、定期的に名誉会員に関する意見交換を行うことや、ウェブサイトにも名誉会員リストを掲載することが報告された。

2.3 地球化学編集委員長

田中地球化学編集委員長より、和文誌「地球化学」の編集状況などについて報告があった。

2.4 GJ 編集委員長

鈴木 GJ 編集委員長より、英文誌「Geochemical Journal」の編集状況などについて報告があった。

2.5 企画幹事

若木企画幹事より、年会アンケートをニュースに掲載することについて報告があった。

2.6 広報幹事

山本広報幹事より、ウェブサイト更新やニュース記事、JpGU および Goldschmidt2025 国際会議（プラハ）の対応、学会ウェブサイト刷新等について報告があった。

2.7 会員幹事

太田会員幹事より、会勢報告や会費滞納者の整理、過去の名誉会員リスト作成について報告があった。50 年会員表彰候補者について提案があり、承認された。

2.8 会計幹事

豊田会計幹事より、支払申請書に添付する領収書について、電子ファイルで対応可能とするが科研費については可能な限り正本を保管することが説明された。また、金額の大きな出納案件および決済した支出の訂正等について報告があった。

2.9 国際幹事

上野国際幹事および横山副会長より、Goldschmidt2028 会議の日本招致に関する報告があった。

2.10 庶務幹事

山口庶務幹事より、授賞や助成金に関する報告やショートコースに関する依頼文書の発行、共催等や今後の予定等について報告があった。

以上の議事を終え、12 時 00 分に閉会した。